

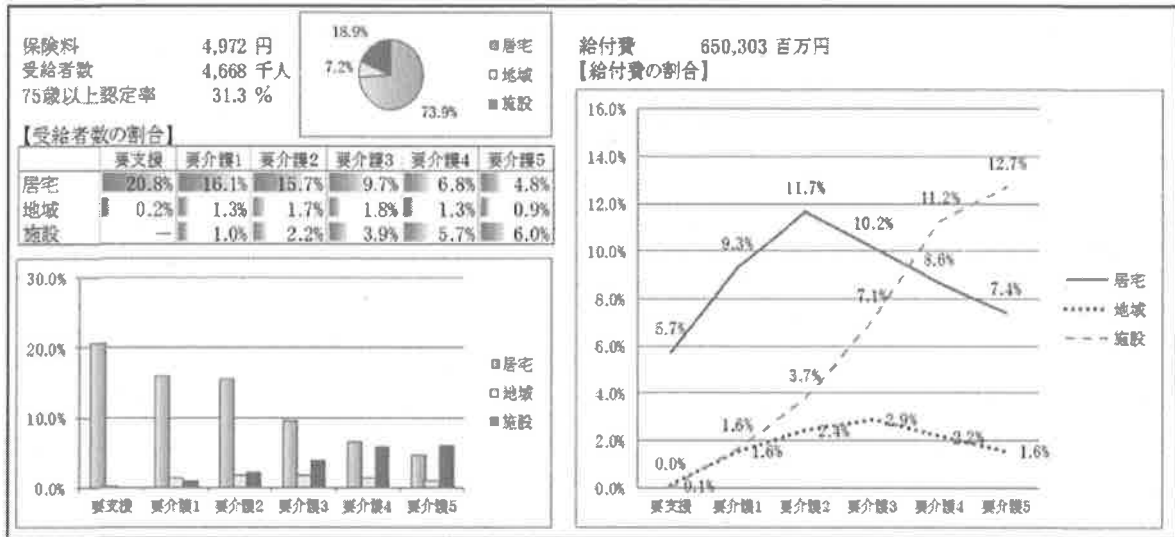
## 【第5章 費用負担についての考え方】

[P. 55 図⑫～⑭]

〔図⑫〕

### 評価の事例1 給付の現状分析（全国平均との比較）

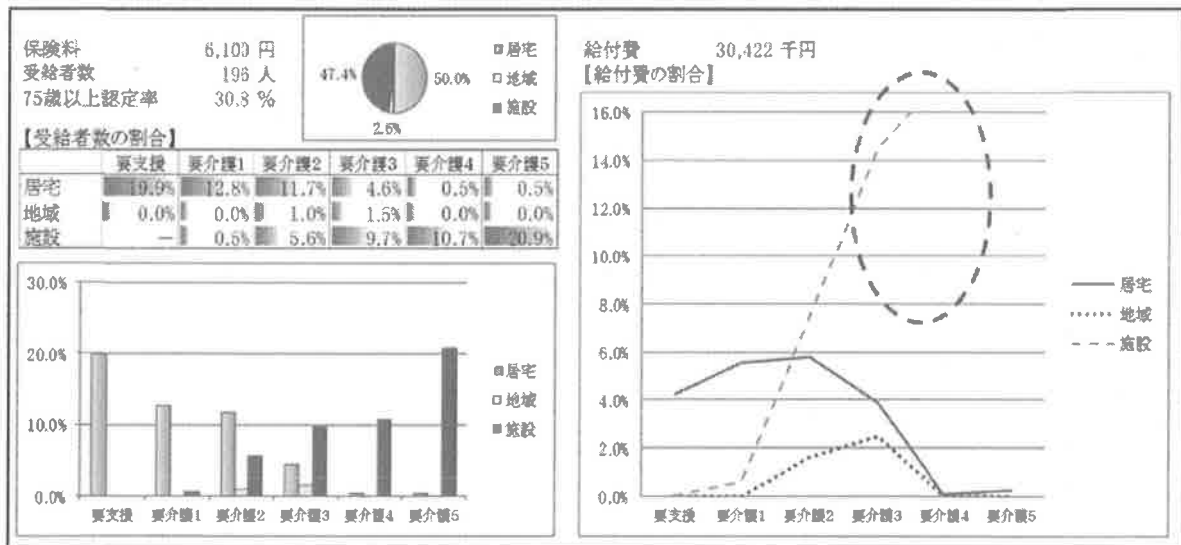
○要介護度別にみた受給者数の割合及び費用額について  
【全国平均】



- 1) 出所:介護保険事業状況報告月報(12月サービス分、12月末現在)
- 2) 75歳以上認定率=要介護(要支援)認定者数(75歳以上)/第1号被保険者数(75歳以上)
- 3) 受給者数の割合=サービスごとの受給者数/受給者数の合計
- 4) 給付費の割合=サービスごとの給付費/給付費の合計
- 6) 「居宅」…居宅(介護予防)サービス、「地域」…地域密着型(介護予防)サービス、「施設」…施設サービス

### 【75歳以上高齢者の認定率が30%前後(全国平均並)の保険者】

・認定率が全国平均に近い保険者で、重度者の施設利用が大きく保険料水準が高い例



- 1) 出所:介護保険事業状況報告月報(12月サービス分、12月末現在)
- 2) 75歳以上認定率=要介護(要支援)認定者数(75歳以上)/第1号被保険者数(75歳以上)
- 3) 受給者数の割合=サービスごとの受給者数/受給者数の合計
- 4) 給付費の割合=サービスごとの給付費/給付費の合計
- 6) 「居宅」…居宅(介護予防)サービス、「地域」…地域密着型(介護予防)サービス、「施設」…施設サービス

資料:厚生労働省

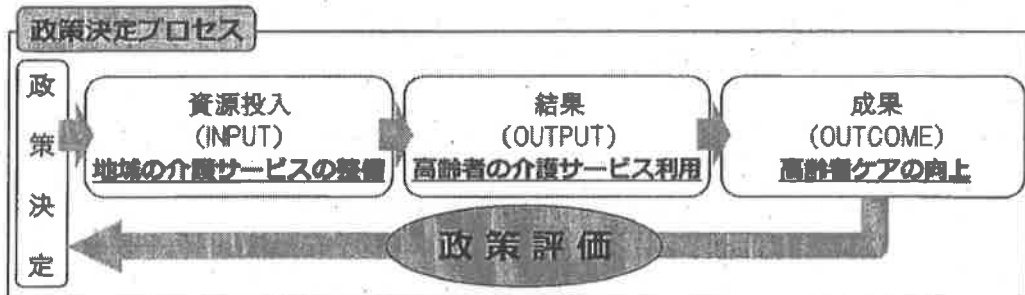
[図⑬]

評価の事例2 「保険給付と保険料のバランス」、「認定率のバランス」などの比較表が入手できる「介護政策評価支援システム」(厚生労働省運用)の利用。

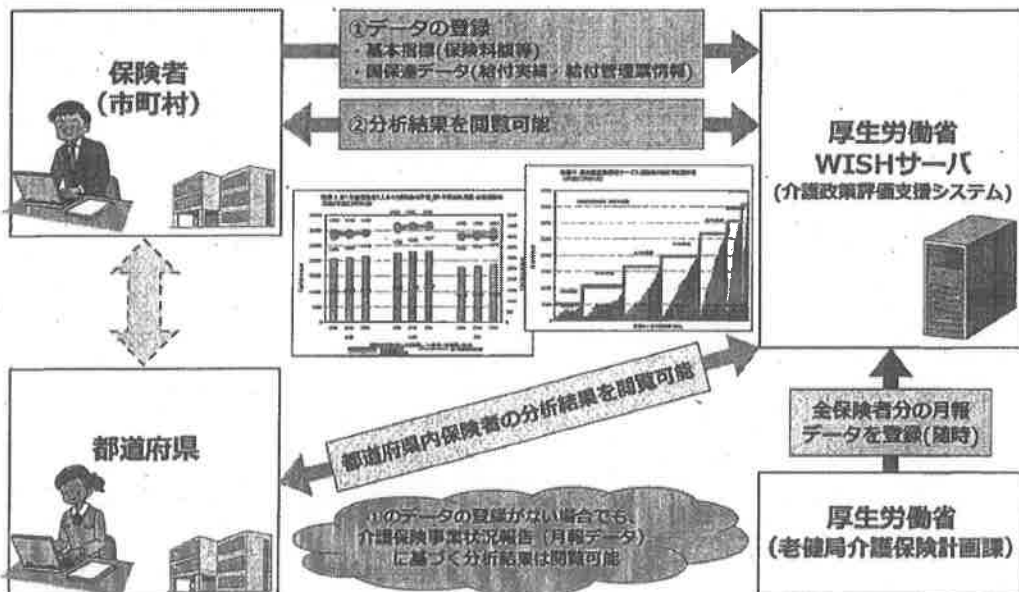
### 介護政策評価支援システムについて(1)

介護保険制度は、市町村(保険者)の役割と責任が他制度に比べて非常に大きく、市町村(保険者)には「政策評価」が求められている。

- 市町村は、住民に最も身近な行政主体として、介護保険制度が地域にどのような影響を与えているかを常に把握する必要があるとともに、介護保険制度では単に介護費用を保障する立場にとどまらず、地域のサービス供給体制についての政策決定を通じ、介護保険の利用面に決定的な影響を与える主体でもある。
- 市町村は、自らに与えられた役割と責任を果たす上で、「政策評価」は不可欠であると言える。

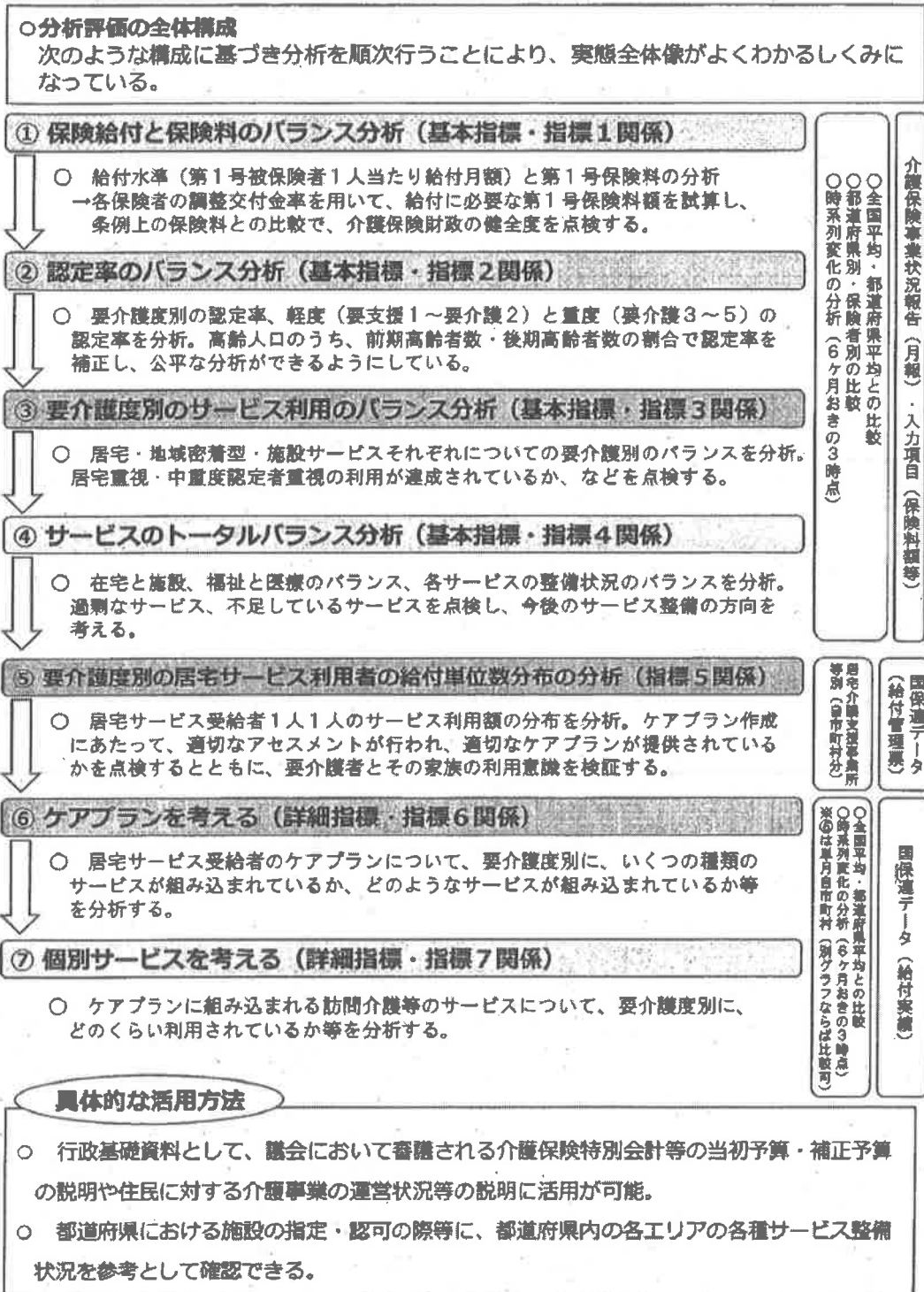


### 介護政策評価支援システムの概要図



資料：厚生労働省

## 介護政策評価支援システムについて（2）



資料：厚生労働省